

## 屋島ケーブルカー

日本最古のケーブルカーのひとつである屋島ケーブルカーは、1929 年に開業した。屋島の麓から屋島寺や獅子の霊巖まで、巡礼者や観光客を運ぶために作られたこのケーブルカーは、当時、屋島で唯一の公共交通機関だった。第二次世界大戦中の 1944 年には運行が停止し、線路の一部も撤去された。1950 年には再開されたが、屋島で自動車用の舗装道路が開通すると、ケーブルカーの利用者は減少。2004 年には再び運行を停止し、2005 年には廃線となった。

南嶺の山上駅と下の駅（大宮八幡神社付近）、線路、ケーブルカー2 両はそのまま残され、往時の姿をとどめている。下の駅には 2 台のケーブルカーが停まっている。山上駅の建物は、ケーブルカーの歴史を感じさせるアールデコ調のファサードで、ゆっくりと包み込む大自然とのコントラストを見せている。